

事業所名		こども教室ステップ				支援プログラム（参考様式）				作成日		7 年		2 月		4 日	
法人（事業所）理念		子どもたちを通し、心地よさ、感動や喜び勇気を創造し続けれる、そんな気持ちを持った集合体であり続けたいと思っています。そして本当に「子どもたちにとってなくてはならない会社」「ともに働く仲間」の人生にとって、かけがえのない会社」を目指して実践してまいります。															
支援方針		子どもたちの将来のために「自立するちから」を育み、「自分らしく生活」できるようにご家庭とともに一緒に考えサポートします。責任をもってお子様にサービスを提供し、向上心を持って学び、挑戦し、成長していきます。お子様が「自分らしく生きる」社会を目指し、また、集団療育だけでなく、お子様ひとりひとりにあった療育を提供します。そして、日々忙しい親御さん達を応援します。															
営業時間		平日	14 時	0 分から	18 時	0 分まで	送迎実施の有無			あり		なし					
		土曜日 長期休暇等	10 時	0 分から	16 時	0 分まで											
		支 援 内 容															
本人支援	健康・生活	生活習慣の向上：運動や学習だけではカバーしきれない、身辺自立。たとえば、着替えをする、片付けをするなど身の回りのことを自分でする力を育てます。（手洗い・歯磨き・掃除・荷物の整理と管理・裁縫など）また、宿題への取り組みもサポートしています。挨拶の大切さや必要性を説き、どんな人に対しても気持ちの良い挨拶ができるように教えています。健康管理：検温・連絡帳や送迎時に健康状態の把握、また自らの体調について意識づけを行い、健康な心と体を育て健康で安全な生活を作り出せるようにサポートしています。課外活動：時間を意識しながら必要に応じて（インターネットやスマホなど）を活用しながら目的地までの移動、公共機関を利用しながら移動する力の向上を目指しています。また、将来性に向けたパソコンスキルの向上を目指しています。															
	運動・感覚	発達障がいのあるお子様は、おもに体幹の弱さや、バランス能力に問題を抱えてあるケースが多いです。それによって座る姿勢が安定せず、注意力や集中力にも支障をきたすこともあります。身体を動かすことが苦手なお子様でも、運動・ダンス・音楽を通じて、楽しく身体機能のアップを目指しています。また、集団活動や運動遊びを通して（ラジオ体操・トランポリン・エアロバイク・鉄棒・マット運動・縄跳びなど）（身体図式の向上・バランスを保つ力の向上・目と手、目と足の協調性）など運動には欠かせない身体図式の力を育てています。															
	認知・行動	集団活動：空間的関係の理解の向上/姿勢、バランスを保つ力の向上を自分の位置を基準に空間の位置関係を理解する力を体を通して空間と方向を感じながら覚えていきます。 視覚支援：全体の状況や流れを把握できるようにスケジュールの提示・タイマーの提示を行い、自分たちで予定を考えることが出来るよう自立を促しています。自分の意見や立場に固執せず、相手の感情にも配慮しながら状況に応じて柔軟に対応できるように教えています。															
	言語 コミュニケーション	朝の会・帰りの会（話を聞く・座る・見る・一日の振り返りで発表など）他者と円滑にコミュニケーションを取るためには、相手の話をよく聞き、自分の意見を適切に伝えることが重要なので「〇〇が△△で□□でした」と具体的な感想などを表現することで相手に分かりやすく伝える練習と相手の意見や感情にも耳を傾けながら、あなたが〇〇したから、私は〇〇と感じるという形で表現していくことで、より自分の気持ちを相手に伝える練習をおこなっています。															
	人間関係 社会性	集団活動：（対人交流を促す・指示理解の力の向上・物に名前がある事の理解を促す）お子さんとやりとりしながら楽しむ活動を通して、人とのコミュニケーションの基礎である指示や相手を理解する力を育てています。また、お友達同士が助け合い協力しながら一つの目的に向かって進めるようにサポートしています。その中で、お互いを評価し合うことでモチベーションを高め（人を思いやる気持ち、チームワーク、役割意識）を育てています。そして、困ったときには気軽に相談し合える雰囲気を作っています。感情コントロール：自分の感情的な反応を理解し折り合いをつけながら、他者との関わり方を身につけていけるようにサポートしています。課外活動：公共の場での他人に対する配慮や基本的なマナーを実体験を通して学んでいます。															
家族支援		本人のコミュニケーションや課題等、個別支援での場面の観察を送迎の際などの機会を通じてお伝えし、情報共有しています。					移行支援			担当者会議を定期的に開催し、情報収集・役割分担について協議していきます。各関係機関からの情報に基づき、具体的な場面でのこどもとの関わり方の提案や関わり方のポイントについても助言を行っていきます。							
地域支援・地域連携		各関係機関との連携 体育館などの地域の公共施設を利用し地域資源を活用しています。					職員の質の向上			「心」気づかい・心配り「知識」柔らかな発想「技術」確かな技術 話しやすい雰囲気（環境）を作る。相手の気持ちを聞こうとする心。本人の事をしっかり知る。色んな角度から見る。研修等。							
主な行事等		初詣・書初め・おやつ作り・調理学習・お買い物・食事会（マクドナルド・ファミレス・フードコートなど）・公共機関（電車・バス・新幹線）・ボウリング・バッティングセンター・レクリエーション・公園・公共施設（体育館・水族館・動物園・科学館・美術館など）・ピクニック・工場見学/体験・防災体験/訓練・川遊び（白糸の滝など）・リンゴ狩り・みかん狩り・芋掘り・お祭り・フェス・ハロウィン・節分・クリスマス会・アミューズメントパーク・そうめん流し・山登り・サイクリング・感覚統合療育・季節の制作など															